

座 長 挨拶

【H28. 4.14（木）第10回北陸地域連携プラットフォーム】

開会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

北陸地域連携プラットフォームは、全国に先駆け、26年1月14日（火）に第1回を開催して以降、昨年12月3日（木）に開催した第8回では、中間整理を行うとともに、今後の進め方について議論を行い、2月19日（金）に開催した第9回では、地方創生の動きに加え、伝統文化について意見交換を行い、益々アピール、発信が必要と認識したところであります。

さて、御承知のとおり、

「まち・ひと・しごと創生総合戦略2015（改訂版）」が閣議決定されて以降、地方公共団体が3月末までに地方版総合戦略や人口ビジョンを策定し、これを踏まえて国や地方公共団体における28年度予算が成立したことから、地方創生を加速化するための具体的な取組みが着実に動きだしたところであります。

それぞれの地域の将来は、地域で育まれた伝統、文化、価値観、地域資源などの下で、地域自身が考え、議論し、選択することにより、生き活きとした特色ある地域を形作って（創生して）いかねばなりません。

本日は、北陸地域の真の創生に向けて何が柱として必要なのか、前回の「伝統文化」につながるテーマとして、日本政策投資銀行業務企画部の中村審議役から「日本型DMO形成による観光地域づくり」と題し、お話しをいただくこととしております。

日本版DMOは、北陸地域でも取組みが始まるタイムリーなテーマであり、お話しをいただいた後、地方創生を後押しする自由な意見交換を行いたいと考えています。積極的・活発な意見交換をお願いします。

以上